

新進会員の先生方へ “新進会員のつどい” 出席のお願い

卒業して 5 年間新進会員として同窓会デビュー。その新進会員として最初の同窓会活動が“新進会員のつどい”でスタートします。7 月 28 日（日）午後 1 時開始です。いろいろお忙しいと思いますが、万障おくりあわせのほど出席をお願いします。600 人を超える新進会員の先生方にお知らせを送らせていただきました。7 月 11 日現在、返事は 127 名。そのうち出席は 70 名です。できるだけ多くの参加をお待ちしています。同窓会にとって今後若手連携を推進するための大切な企画になりますし、新進会員ご自身にとっても歯科医としての将来に向かって可能性を大きく広げることができる意味ある機会となります。『新進会員のために新進会員が企画したつどい』です。今年から始まる記念すべき「第一回新進会員のつどい」に出席の返事を急いでポストに入れましょう。

http://tdc-alumni.jp/organization/dousoukai/wakate_network/shinshin_meeting/

学年代表者会開催（7 月 7 日）

昭和 19 年 9 月卒の山根照人先生から、今年の春卒業した平成 25 年卒の木村基善先生まで、東京歯科大学の 120 年の歴史の中変動の 70 年の流れを経験した 56 学年の代表の先生方が集まりました。今回は 4 部構成で、同窓会関係の報告と協議、大学の報告、水道橋新校舎の見学、懇親会と限られた時間の中で盛りだくさんの内容となりました。事前質問もあり、執行部からの協議もあり、時間が足りなかった感も否めませんが、高山歯科医学院創立から数える期（たとえば今年の卒業生は 118 期です）と卒年との併記の提案がありその方向でと合意がえられるなど、その他の課題についてもいろいろな有意義な意見が交わされました。http://tdc-alumni.jp/2013/07/10/news/20130707_h25_daihyoushakai/

水道橋校舎新館見学では間もなく受け渡しをむかえる新しい建物に足を踏み入れることができました。感激！ 血協記念ホール、ツーフロアをつかって傾斜の強い客席に東京歯科大学らしい重厚さをもった色調と雰囲気の中、皆さん椅子の座り心地を確かめながら明るい顔で新ホールの評を交わしていました。そして会場にもどり昭和の卒業生、平成の卒業生が一緒になり懇親会は大いに盛り上がりました。詳細は同窓会HPで写真を紹介しておりますのでご覧ください。http://tdc-alumni.jp/2013/07/10/news/20130707_chiwaki_hall/

クラス会開催のお手伝い

最近クラス会をあまり開かないという学年が増えているとのことから、同窓会若手連携推進事業の一環として若手同窓のクラス会開催のお手伝いを行っています。そんなことで学年代表者会の前日 7 月 6 日（土）ホテルニューオータニで **113 期のクラス会**が開かれました。組織離れ、歯科医師会離れ、同窓会離れを耳にするようですが、クラスメートがあつまり学生時代の話、大学の話、就職の話、将来の話などする機会をもてるようになれば新しい母校・同窓会への思いが生まれてくることでしょう。

頑張ろうコール

最近はいろいろな場所で“頑張ろうコール”を耳にします。こちらでも一つ“頑張ろうコール”とまいりますので、是非ご一緒に声高らかにお願いします。『血脇記念ホール竣工間近、寄付協力、がんばろう』 平成 25 年 7 月 3 日現在、協力金額合計で 2 億 6,166 万 1 千円と徐々に上がり、目標額 5 億円の半分を超えました。

6 月 1 日に鳥取県の米子で開催された**中国地域支部連合会総会**では、「血脇記念ホールにこだわらず、母校の発展を願って寄付をしよう」との発言をいただきました。図でもわかりますように中国地域支部連合会では 321 名の会員数規模の地域ですが、173 件と寄付協力者は多く、寄付額 1,680 万円と会員数規模から見ましても多大なる寄付協力をいただいていることとなります。そして、さらにそれにとどまらず「大学の発展を願ってもう一度寄付を」との力強いコールが九州地域支部連合支部長会でもあがりました。執行部としては強い後ろ盾がついていると益々頑張っていくことができます。全国にアイ♡TDC を心に強く感じます。 <http://www.tdc.ac.jp/120/contents/contribute.html>

東北地域支部連合会では創立 50 周年を祝う総会が開催（6 月 22 日）

東北地域支部連合会で創立 50 周年の記念すべき総会が山形グランドホテルで開催されました。齋藤利明地域支部連合会長の挨拶、来賓として矢崎秀昭同窓会長、井出吉信学長のご挨拶、協議では支援金の残金を福島県支部への提案がされるなどいろいろな課題について議論されました。また総会前に開催されました役員連絡協議会（支部長会）では、一県一評議員の経過措置は継続してほしい、家族会員を考えてほしいとの要望があり、矢崎秀昭会長、臼井文規常任理事、高橋文明理事との貴重な意見交換の機会を得ました。さて懇親会では、TDC ラベルのついたお酒も登場し、和やかな雰囲気で開催 50 周年を祝っておりました。翌日のゴルフ大会には本部役員が参加・善戦（？）するなど、東北の結束を感じることであった二日間でした。

九州での熱い一日（6 月 22 日）

九州地域支部連合会は**支部長会**を鹿児島で行いました。一県一評議員の経過措置をなんとか残してほしいという要望があり、評議員会のあり方に関連して総会の廃止、選挙規則の中での投票権についても経過措置評議員には適応せずの考え方などについても活発な意見が交わされ、今後につながる有意義な会議となりました。懇親会でも熱さはつづき、血脇記念ホールへの寄付に対して吉峰光連合会長から「もう一度皆さんに声をかけて集めよう」と提案がなされ、それをうけ森原久樹県歯会長、田部和彦地域理事が支持演説とつづき、秋の連合会総会に向かって九州の結束を示すものすごく熱い呼びかけがなされました。さて、前鹿児島県支部長の内田信友先生（昭和 49 年卒）からは自身が関わっている若潮酒造の焼酎“樵（きこり）”の差し入れもあり、ますます酒宴は熱いものとなり、その後同日鹿児島県歯科医師会会長再選をうけた橋口哲彦先生（昭和 48 年卒）も参加し二次会三次会と続けました。

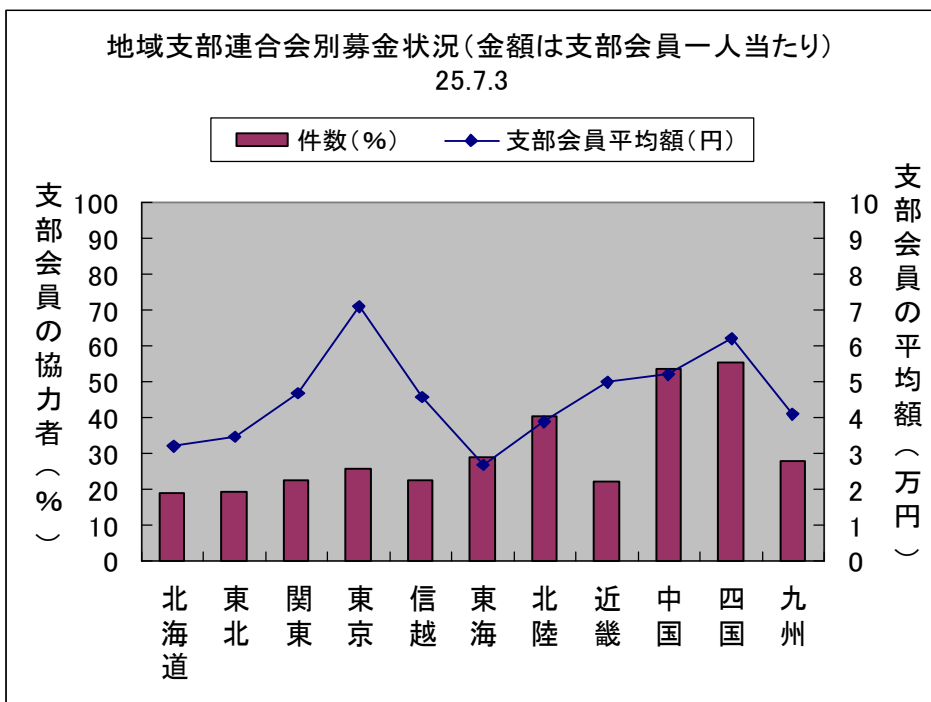
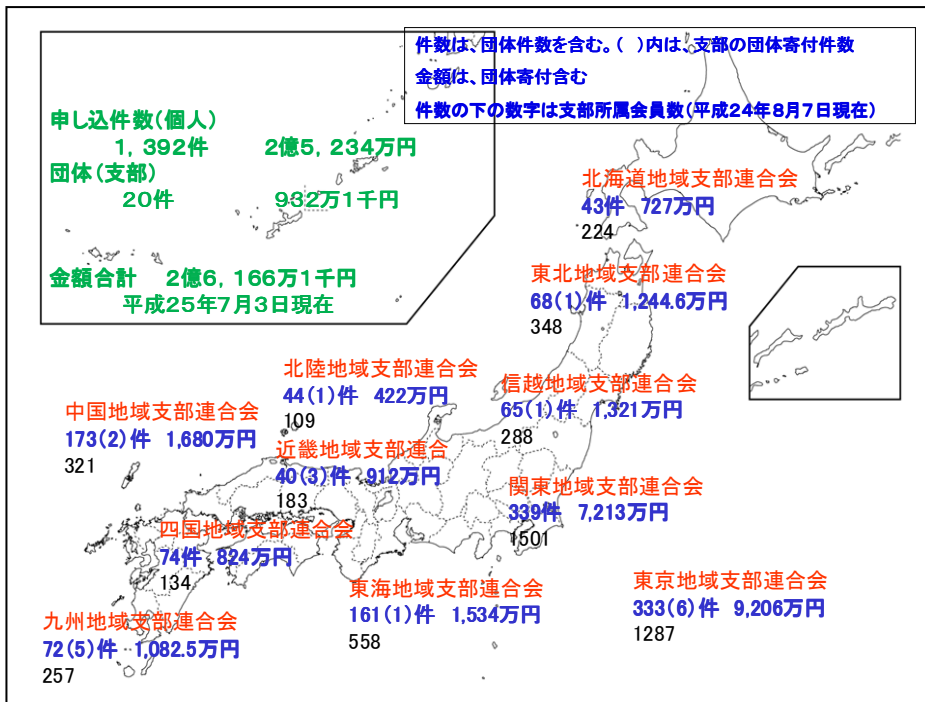
「第 41 回同窓会主催全国ゴルフ大会」参加へのお誘い

同窓会活動の一つとして、今年も「同窓会主催 全国ゴルフ大会」が開催される運びとなりました。「できるだけ幅広い年齢の方々に参加していただきたい」という矢崎会長の御意向にもとづき、大会実行委員会としても広報活動に努めております。

今回は9月中旬のハイシーズンでの開催（9月12日（木）：横浜カントリークラブ）となります。会員の皆様にご参加をお願いいたしますとともに、支部会、クラブ・医局会OB会、クラス会のコンペなどにご利用いただければ幸いです。

詳しいご案内は同窓会報6月号とHPに掲載されております。

http://tdc-alumni.jp/organization/dousoukai/kouseibu/#41_golf



(情報ネット推進会議発)



学年代表者会①



学年代表者会②



東北地域支部連合会総会



学年代表者会③



学年代表者会④



東北地域支部連合会懇親会
TDCラベル入りのお酒
(山形名産のさくらんぼも)



水道橋校舎新館



血脇記念ホール①



中国地域支部連合会懇親会



血脇記念ホール②



九州地域支部連合会支部長会



水道橋校舎新館



粹翔会 (113期) クラス会



九州地域支部連合会支部長会
後の懇親会で内田鹿児島県支
部前支部長 (両手に・・・)